

横田飛行場内における泡消火薬剤の漏出への対応について（要請）

令和5年7月4日、東京都からの問い合わせに対して、北関東防衛局より、「横田飛行場においては、2010年から2012年までの間に3件の泡消火薬剤の漏出があったが、これら3件について、飛行場の外へ流出したとは認識していない、との説明を米側から受けている。米側から提供を受けた資料の内容を確認したところ、2010年1月、格納庫における漏出、2012年10月、ドラム缶から漏出、2012年11月、保管されていた容器から漏出、の3件の泡消火薬剤の漏出があったことを確認した。」と東京都及び基地周辺自治体に情報提供された。

PFASについては、多くの都民が、健康への影響などについて不安を抱いており、早急に払拭する必要がある。

また、今回、情報提供のあった漏出は、発生からかなりの時間が経過しており、速やかに情報提供がなされなかったことは、基地周辺住民の不信感につながりかねず、極めて遺憾である。

については、貴職においては、このような状況を十分認識し、下記のとおり対応するよう要請する。

記

- 1 漏出場所や漏出量等の詳細な情報を東京都及び基地周辺自治体に迅速に提供するとともに、国の責任において基地内のPFAS漏出に係る地下水への影響について調査・分析・評価を行い、その結果を公表する等必要な対応を行うこと。
- 2 PFASの漏出等が判明した場合には、東京都及び基地周辺自治体に速やかに情報提供すること。

令和5年7月5日

{ 防衛大臣 浜田 靖一 殿
{ 北関東防衛局長 扇谷 治 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	羽 村 市 長	橋 本	弘 山
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	山 崎	泰 大
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之